

日蓮大聖人御書全集

ごだい

もとごしよ

五大の許御書

新版
2159

ごだい もとよりしよ
五大の許御書

お もう
追つて申す。

ごだい 許 さん しど
五大のもとへは三・四度もこれを申し候。他所におい

き
てこれを聞かしむ。はたまた、事に依り子細有るべきか。

ほうきあじやり

われわたくし

様

伯耆阿闍梨のことは、ただ我私なるようなるべし。たと

くだん ひとげんさん

い件の人見参すといえども、その義を存して候え。

とうおんたず

きよう

せんご

□□□□等御尋ねあるべし。経は、あるいは先後し、あ

らつきよう

そいうら

るいは落経にても候わず。

何 こと

ぶさた

□□りげなくなに事もかくのこと□不沙汰あるか。

物 狂

ものぐるわしきとは、これなり。

ほうもん

法門もかしこきように

そうら

悪

て候えはわるかるべし。

賢